

【資料紹介】

記念センター所蔵寄贈資料目録⑬

愛知大学東亜同文書院大学記念センター研究員 武井 義和

今回は 2018 年度に愛知大学東亜同文書院大学記念センター(以下、「記念センター」と略記)に寄贈または移管された資料を中心として、2017 年に愛知大学男声合唱団・女声合唱団に所属されていた方々から寄贈された資料の目録もあわせて掲載する。

有森茂生氏からは、次の資料を寄贈頂いた。1 つは、1940 年に南京国民政府を樹立した汪兆銘(1883~1944 年)が、1941(昭和 16)年 6 月に日本を訪問した時に天皇、皇后、皇太后から贈られた品々を撮影した写真 2 点である [No. 36-118]。

天皇から贈られた品を写真で見ると、社殿の光景が描かれた軸状の日本画で、人の背丈よりも長いものである。題名は読み取りにくい、「神苑春雨図」と記されていることから、この日本画は山口蓬春の作品であることが分かる。山口は 1925(大正 14)年 10 月に開催された第 6 回帝展に「神苑春雨」を出展したところ入選し、皇后が買い上げた(1)。したがって、この作品はそれ以降皇室に所有され、さらに汪兆銘に贈られたという事実も浮かび上がる。

写真の裏には、「昭和十六年 汪主席訪日ノ際 大日本天皇陛下ニ御土産品トシテ拝領セシヲ帰寧後 東亜倶楽部ニ同七月五日 日本側陸軍畑大将 次下大佐以上 外務側本多大使以下少数 海軍金澤武官長以下少数ヲ招待拝観セシメタリ 其時其取扱方ヲ命ジラレタルモノナリ」と記されている。

当時の日本の新聞記事によれば、汪兆銘は訪日中に天皇はじめ近衛文麿首相など要人たちと会見するとともに、天皇に黒檀屏風を贈っている。それは製造年代が不明のものだが、中国清代の宮廷に伝わり、その後に李鴻章の手を経て南京国民政府が所蔵したという経緯をたどった工芸品であった。また、皇后には青玉の花瓶、皇太后には白玉の花瓶を贈っている。一方、天皇、皇后、皇太后はこれらの贈り物を「御受納あらせられたうへ、汪主席へ見事な御品を御贈進あらせられた由に承る」(2)とも報道されていることから、写真の品々は、この時に汪へ贈られた返礼品であったことが分かる。

なお、裏書き中の「寧」とは南京の別名、「畑大将」は畑俊六、「本多大使」は本多熊太郎のことであるが、『畑俊六日誌』には 7 月 5 日の条に東亜倶楽部で拝観したという記述は何も記されていない(3)。

2 点の写真とともに写る男性は、「取扱方ヲ命ジラレタ」人物であるとともに裏書きを書いたと推察される。

もう 1 つは、第一次大戦後の 1923 年 4 月、8 月、9 月にドイツで発行された切手シート 30 枚である [No. 36-119]。内容は 400 マルク、1000 マルク、5000 マルク(40 ペニヒ加刷)、8000 マルク(30 ペニヒ加刷)、1 万 5 千マルク(40 マルク加刷)、2 万マルク(25 マルク加刷)、同(200 マルク加刷)、3 万マルク(10 マルク加刷)、同(200 マル

ク加刷)、5万マルク、7万5千マルク(400マルク加刷)、10万マルク(100マルク加刷)、同(400マルク加刷)、12万5千マルク(100マルク加刷)、25万マルク(1000マルク加刷)の各種シートである。

これらの切手シートが発行された当時のドイツはインフレ状態にあった。ちょうどこの頃、東京商科大学予科教授の本間喜一は1923年から1925年にかけてドイツへ留学し、インフレを経験した。しかしそれが、第二次大戦末期の東亜同文書院大学学長在任時に、学校経営のための物資を確保するという行動につながっていった(4)。

有森氏には2016年3月にも1920年代前半のドイツマルク紙幣を寄贈頂いたが([No. 36-110]、『同文書院記念報』Vol. 25 参照)、これらの切手シートはそれとあわせて、本間に影響を与えた当時のドイツの状況を知る貴重な手掛かりである。

中島恵子氏からは、お父上の田中輝氏が所蔵しておられた東亜同文書院関連資料、および戦後勤務された日立造船関連資料などを寄贈頂いた([No. 73-1]。田中輝氏は東亜同文書院41期生、在学中は排球部に所属し、復員後日立造船に勤務された方である(5)。

1939年から1976年までの長期間にわたる資料は、日立造船から田中氏に贈られたアルバムに丁寧に貼られており、田中氏が大切な思いで保管されてきたことがうかがえる。東京府の東亜同文書院派遣規定が掲載された「警視庁東京府公報」、東京府学務課より田中氏に出された府費生派遣通知、東亜同文会から出された入学許可証(いずれも1939年)、1946年9月に本間喜一名で出された卒業証明書などは、なかなか目

にする機会がなく貴重なものである。しかも、在学時の予科1年・2年時と学部1年時の成績表もある。この1冊で東亜同文書院府費生選抜試験から学生生活、そして戦後に就いた仕事の様子までを時系列に詳しく知ることができる。まさに東亜同文書院生のライフヒストリーが凝縮されたアルバムである。

貼られているものだけではなく、瀧川儀作「孫中山先生の大亜細亜論」、在学証明書、中内二郎学生監の学生たちに宛てた訓示(1939年)、冊子『寮歌集』、「昭和十七年度東亜同文書院 東亜同文書院大学 学生調査大旅行行程表」、「昭和十八年度学生調査大旅行各班調査項目人員一覧表」、予科修了証書(1942年)、1946年3月に本間喜一名で出された卒業証明書、そして日立造船表彰状(1959年)などの、アルバムに挟み込んである状態の資料も複数あるが、これらも貴重なものである。

愛知大学校友課からは、2012年に10月24日に本間喜一先生顕彰会(越知専氏、倉橋健二氏、古橋尚氏)より愛知大学学長ならびに同窓会会長に寄贈された近衛篤磨の書幅が移管されてきたため、あわせて目録に掲載した([No. 74-1、No. 74-2])。

こうした戦前の資料と合わせて、愛知大学男声合唱団および女声合唱団に所属していた卒業生の方々から寄贈頂いた資料のリストも、あわせて掲載することとする。2016年に資料を多く寄贈頂き、記念センターの森健一職員(当時)の方で受け入れの対応に当たった。それが契機となり、合唱団の資料は2017年3月11日から25日までの期間、愛知県豊橋市の名豊ビルで開催された資料展示会「愛知大学合唱団の歩み」に

において展示され、森氏も準備段階から深く関わった。今回リストに掲載するのは、その資料展示会期間またはその直後に寄贈された資料である。具体的な寄贈月日が不明なものもあるが、合唱団に所属しておられた多くの方が会場に足を運ばれた様子がうかがえる。

ほかに、寄贈図書として上記の森健一氏から『故近衛霞山公三十周年祭典紀事』（東亜同文書院発行、1934年）、『郷土研究』9冊（愛知県郷土資料刊行会、1977～1979年、1981年）を頂いた。前者は1934年2月に東亜同文書院で開催された、近衛篤麿東亜同文会初代会長の没後30年祭を挙行了した時の記録である。この中には、草創期の東亜同文書院で事務職員兼助教授として勤務し、辞職後に孫文の支援者として活躍した山田純三郎や、20代に近衛篤麿の秘書

として活躍し、1932年より1940年まで東亜同文書院院長を務めた大内暢三の追憶談なども収録されている。近衛篤麿が没後も長く東亜同文会および東亜同文書院の関係者に記憶されていたことの証と位置付けられよう。

後者は岡崎朝彦氏が連載でまとめた、荒尾精についての論考が収録されている雑誌である。1977年から81年にかけてのもので、今ほど資料検索が便利ではなかった当時において、熱心に参考文献を調べて論考をまとめた様子が浮かび上がる。荒尾が幼少時に住んでいた家の場所（現在の名古屋市東区。愛知大学車道校舎の近く）や、先祖の家系などは興味深い。

今回も資料を寄贈して下さい下さった方々に、厚くお礼申し上げます。

〔注〕

- (1) 山口蓬春年譜（山口蓬春記念館ホームページ）。
- (2) 『朝日新聞』1941年6月19日（朝日新聞社 聞蔵Ⅱビジュアル）。
- (3) 伊藤隆、照沼康編・解説『陸軍 畑俊六日誌』（みすず書房、1983年）。
- (4) 本間喜一のドイツ留学時代については加藤勝美『愛知大学を創った男たち』75～76頁（愛知大学、2011年）、東亜同文書院大学学長時の対応については『滬友』第22号、6～8頁（滬友会、1967年）および『東亜同文書院大学史』259頁（滬友会、1982年）を参照。
- (5) 『東亜同文書院大学史』619頁（滬友会、1982年）。

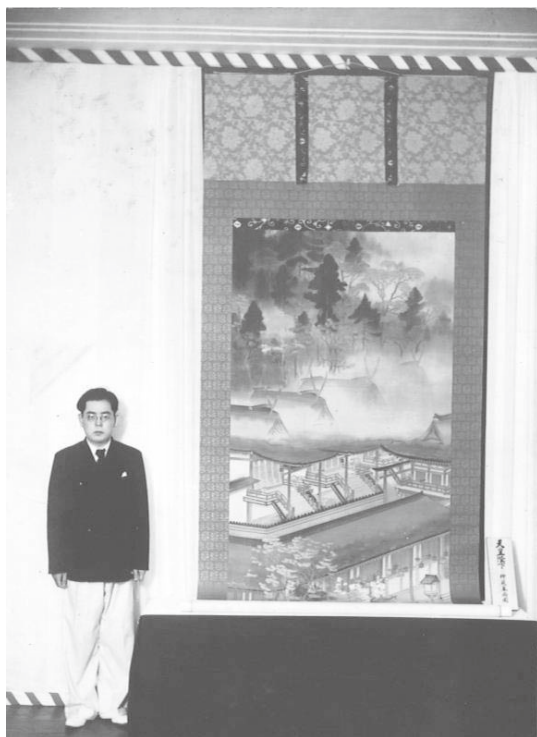
【凡例】

- (1) 以前に資料を寄贈頂いた方の番号は、通し番号として登録している。
- (2) 歴史的な人物と位置付けられる人名については、資料紹介文ならびに目録では敬称略となっている。
- (3) 漢字は全て常用漢字とした。
- (4) 年号は基本的に西暦とした。ただし、資料紹介文では元号と併記した箇所もある。
- (5) 目録中の「寄贈年月日」は資料が記念センターに寄贈された日、もしくは到着した日を示している。

2018年度資料寄贈目録

No.	日付	内容	差出人	受取人	寄贈者氏名	寄贈年月日
36	36-118	1941年7月カ 汪兆銘が訪日した時に 天皇、皇后、皇太后から 贈られた土産品の写真 計2点			有森茂生氏	2018年3月22日
	36-119	1923年4、8、9月 発行 第一次大戦後のドイツ の切手シート 計30枚			同上	2018年5月22日
73	73-1	東亜同文書院41期生・ 田中輝氏の東亜同文 書院関連書類、日立造 船勤務関連書類			中島恵子氏	2019年2月中旬
74	74-1	近衛篤磨書幅「守分安 命順時聴天」			本間喜一先生 顕彰会	2019年1月、愛知 大学校友会課より移 管
	74-2	近衛篤磨書幅「鳥声人 語讓花氣日光道」			同上	同上

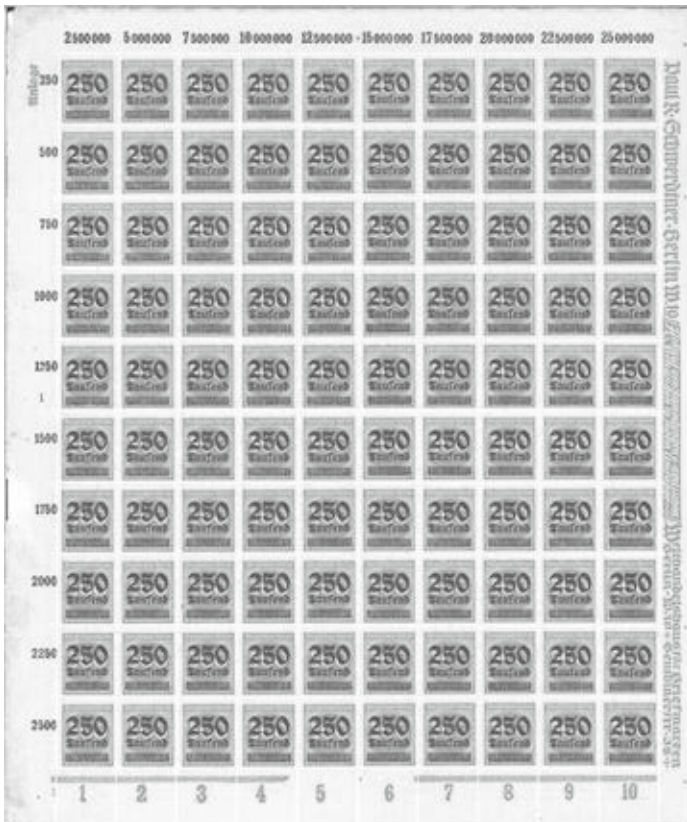
1. 天皇から汪兆銘に贈られた品 [No. 36-118]



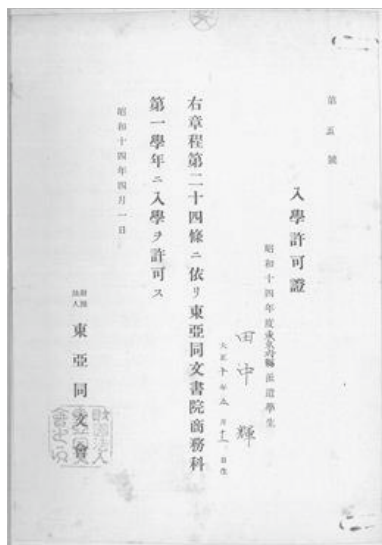
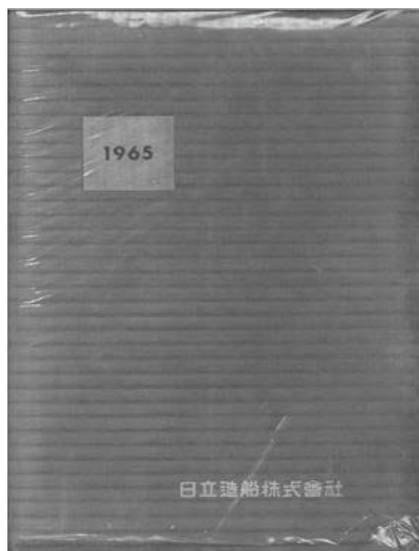
2. 皇后、皇太后から汪兆銘に贈られた品 [No. 36-118]



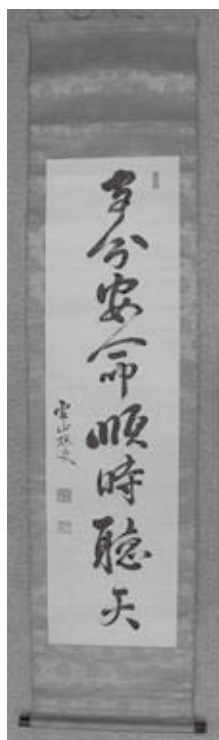
3. 25万マルク（1000マルク加刷）のシート [No. 36-119]



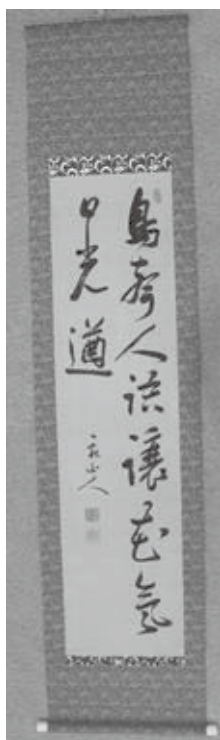
4. 田中輝氏が資料を貼り付け保管していたアルバムと、その中身の一部 [No. 73-1]



5. 近衛篤磨書幅



(左)「守分安命順時聽天」 [No. 74-1]



(右)「鳥声人語讓花氣日光適」 [No. 74-2]

愛知大学男声合唱団寄贈資料目録

No.	日付	内容	差出人	受取人	寄贈者氏名	寄贈年月日
24	1979年2月25日	第15回愛大男声定演			滝一仁氏	2017年3月21日
25	1980年	第16回愛大男声定演			滝一仁氏	2017年3月21日
26	1981年2月19日	第17回愛大男声定演			滝一仁氏	2017年3月21日
27	1981年	第17回愛大男声定演(名古屋)			滝一仁氏	2017年3月21日
28	1981年8月30日	愛大男声合唱団・岡崎女子短合唱団・上智大女声合唱団ジョイントコンサート			滝一仁氏	2017年3月21日
29	1982年2月15日	第18回愛大男声定演			滝一仁氏	2017年3月21日
30	1975年	愛大男声合唱団第11回定演			1976年男声合唱団卒団者(氏名不詳)	2017年か
31	1976年	愛大男声合唱団第12回定演			1976年男声合唱団卒団者(氏名不詳)	2017年か
32	1977年	愛大男声合唱団第13回定演			1976年男声合唱団卒団者(氏名不詳)	2017年か
33	1978年	愛大男声合唱団第14回定演			1976年男声合唱団卒団者(氏名不詳)	2017年か
34	1979年	愛大男声合唱団第15回定演			1976年男声合唱団卒団者(氏名不詳)	2017年か
35	1973年	三声ジョイントコンサート			1976年男声合唱団卒団者(氏名不詳)	2017年か
36	1976年	ジョイントコンサート			1976年男声合唱団卒団者(氏名不詳)	2017年か
37	1976年	市民音楽のつどい 山本直純と歌おう (※モーツァルト作「グロリア」の楽譜コピー挟んであり)			1976年男声合唱団卒団者(氏名不詳)	2017年か
38	1982年2月15日	愛大創立30周年記念演奏会			1976年男声合唱団卒団者(氏名不詳)	2017年か
39	1991~2001年	愛知大学男声合唱団第27回~第37回定期演奏会プログラム			—	2017年か
40	1966年9月	集合写真。愛大正門前での撮影、黒詰襟の学生服姿。			—	2017年か
41	1966年9月	集合写真。愛大正門前での撮影、白ワイシャツにネクタイ姿。			—	2017年か
42	1987年2月	愛知大学男声合唱団第23回定期演奏会チラシ			—	2017年か
43	1965年	中田島砂丘No.1			中内康博氏	2017年6月17日
44	1965年	中田島砂丘No.2			中内康博氏	2017年6月17日
45	2015年	2015年中田島砂丘			中内康博氏	2017年6月17日
46	1964年	愛知大学の1964年6月の校内風景および社会学科の記録(No.1)			中内康博氏	2017年7月
47	1964年、1966年	愛知大学の1964年6月の校内風景および社会学科の記録(No.2) (1966年2月6日の「追い出しコンパ」の写真あり)			中内康博氏	2017年7月
48		1、2の写真の説明文			中内康博氏	2017年7月
49		中内康博様寄贈写真データ			中内康博氏	2017年7月

愛知大学女声合唱団寄贈資料目録

No.	日付	内容	差出人	受取人	寄贈者氏名	寄贈年月日
21	1980年12月21日	録音カセットテープ(豊橋市民文化会館ホールで開催された女声合唱団第6回定期演奏会で録音されたもの。合唱団のプログラムコピー2枚あり)			—	—
22	—	楽譜ファイル			久野かおる氏	2017年3月
23	—	楽譜ファイル			久野かおる氏	2017年3月
24	—	楽譜ファイル			久野かおる氏	2017年3月
25	—	楽譜ファイル			久野かおる氏	2017年3月
26	—	楽譜ファイル			久野かおる氏	2017年3月
27	—	楽譜ファイル			久野かおる氏	2017年3月
28	—	楽譜ファイル			久野かおる氏	2017年3月
29	—	楽譜ファイル			久野かおる氏	2017年3月
30	—	楽譜ファイル			久野かおる氏	2017年3月
31	1983年12月18日	愛知大学短期大学部女声合唱団第9回定期演奏会パンフレット3部			久野かおる氏	2017年3月
32	1984年1月10日	Concert D'hiber ~浅き春に寄せて パンフレット			久野かおる氏	2017年3月
33	1984年12月16日	The 10th Annual Concert—愛知大学短期大学部女声合唱団—パンフレット			久野かおる氏	2017年3月
34	1985年2月27日	第V回 Gakusen Aidai Okatan 三女声Joint Concert/パンフレット			久野かおる氏	2017年3月
35	1985年12月24日	The 11th Annual Concert 愛知大学短期大学部女声合唱団パンフレット			久野かおる氏	2017年3月
36	1986年12月20日	The 12th Annual Concert 愛知大学短期大学部女声合唱団パンフレット			久野かおる氏	2017年3月
37	1986年12月20日	The 12th Annual Concert 愛知大学短期大学部女声合唱団パンフレットのカラーコピー			久野かおる氏	2017年3月
38	1987年2月21日	第VII回 Gakusen Aidai Okatan 三女声Joint Concert/パンフレットのカラーコピー			久野かおる氏	2017年3月
39	1988年2月20日	第VIII回 Gakusen Aidai Okatan 三女声Joint Concert/パンフレットのカラーコピー			久野かおる氏	2017年3月
40	—	定期演奏会チラシ・チケット5点1セット 1983年12月18日 ・愛知大学短期大学部女声合唱団第9回定期演奏会チラシ 1984年2月26日 ・第IV回 Gakusen Aidai Okatan 三女声Joint Concertチラシ 1986年2月25日 ・第VII回 Gakusen Aidai Okatan 三女声Joint Concertチラシ 1983年12月18日、1984年12月16日、1986年12月20日 ・チケット(愛知大学短期大学部女声合唱団第9回定期演奏会、The 10th Annual Concert、The 12th Annual Concert) 1985年2月27日、1986年2月25日 ・チケット(第V回・第VII回 Gakusen Aidai Okatan 三女声Joint Concert)			久野かおる氏	2017年3月
41	—	演奏会チラシ 1984年1月10日 Concert D'hiber ~浅き春に寄せて 1984年2月26日 第IV回 Gakusen Aidai Okatan 三女声Joint Concert 2部 1984年12月16日 The 10th Annual Concert—愛知大学短期大学部女声合唱団— 1985年2月27日 第V回 Gakusen Aidai Okatan 三女声Joint Concert			久野かおる氏	2017年3月
42	1976年5月1日第1刷発行、1981年4月1日新第刷発行	『合唱とピアノのためのバラード 阿波物語』関根栄一作詩・湯山昭作曲(カワイ出版)			久野かおる氏	2017年3月
43	1982年1月25日初版発行、1983年4月10日第6版発行	小林秀雄『女声合唱曲集 落葉松』(全音楽譜出版社)			久野かおる氏	2017年3月
44	1981年10月20日第1刷発行、1983年4月20日第2刷発行	『少年少女(女声)合唱のためのふしぎな世界』木島始・詩・新実徳英・曲(音楽之友社)			久野かおる氏	2017年3月
45	1983年4月1日第1刷発行	広瀬重平『女声合唱組曲 海鳥の詩』(更科源蔵作詩、カワイ出版) ※なかに「慕情」の楽譜2枚挟んであり			久野かおる氏	2017年3月
46	1985年12月14、15、24日	第11回定期演奏会の強化合宿、リハーサル・本番、演奏会進行要領等のメモ 3枚			久野かおる氏	2017年3月
47	—	『生活のしおり』(愛知県青年の家の案内)			久野かおる氏	2017年3月
48	2017年	アンケート「愛知大学短期大学部女声合唱団の思い出」のコピー			久野かおる氏	2017年3月
49	2017年	アンケート「愛知大学短期大学部女声合唱団の思い出」ファイル			久野かおる氏	2017年3月
50	—	コサージュ 2点			久野かおる氏	2017年3月
51	—	ワンピース			久野かおる氏	2017年3月
52	—	ブラウス			久野かおる氏	2017年3月
53	—	トレーナー			久野かおる氏	2017年3月
54	—	トレーナー			久野かおる氏	2017年3月
55	—	トレーナー			久野かおる氏	2017年3月
56	—	スカート			久野かおる氏	2017年3月
57	—	スカート			久野かおる氏	2017年3月
58	—	スカート			久野かおる氏	2017年3月
59	—	スカート			久野かおる氏	2017年3月
60	—	スカート			久野かおる氏	2017年3月
61	—	ハンブス			久野かおる氏	2017年3月
62	—	ハンブス			久野かおる氏	2017年3月